

(参考様式4)

事業所名 ケアホーム生地

目標達成計画

作成日: 令和 7年 12月 10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	重度化指針や終末期のあり方について、本人や家族に説明や話し合いをしているが、職員に対する勉強会が3年前に行ったきりとなっており、終末期における職員の知識や対応が不十分と言える	職員が終末期に関する知識や対応方法を学び、適切な終末期ケアができるようにする	来年度の事業所の年間計画に、終末期に関する勉強会を取り入れ、職員の知識向上に努める	6ヶ月
2	45	利用者さんには家族の協力のもと外出をしてもらっているが、利用者さんの意向に沿った外出ができていないと言えない。	利用者さんが自身の意向を尊重して外出する事ができる	職員が日常的に利用者さんの行きたいところを聞き出し、レクでの行先としたり、家族の方に協力を得ながら外出先を決めていく	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。